

インピーダンス

日本共産党通研支部
http://impedance.sakura.ne.jp/
jcp.impedance@gmail.com

No. 2651
2023年10月10日
定価 1部 10円



「失われた30年」から脱出、暮らしに希望を

日本共産党が経済再生プラン提案

日本共産党は9月28日、「経済再生プラン」を発表しました。異常な経済停滞の中で物価高騰が襲いか

かっています。自民党政治が引き起こした「失われた30年」、その根本にあるのが財界の

利益優先の政治のゆがみです。財界の要求で労働法制の規制緩和が

つづき、日本は世界でも特異な「賃金が上がらない国」になりました。「経済再生プラン」はこれにメスをいれる

も特異な「賃金が上がらない国」になりました。「経済再生プラン」はこれにメスをいれる三つの改革(別掲1)を提唱しています。同プランは、40兆円規模の責任ある財源提案をしています(別掲2)。財源は、財政の民主的改革と応能負担の税制改革、国債の適正な活用でまかないます。

別掲1

1 政治の責任で賃上げと待遇改善をすすめる
人間を大切にする働き方改革

2 消費税減税、社会保障充実、教育費負担軽減
暮らしを支え格差をただす税・財政改革

3 気候危機打開、エネルギーと食料自給率向上
持続可能な経済社会への改革

別掲2 40兆円規模の積極予算と財源

恒久策 22兆円 消費税減税、ケア労働者賃上げ、社会保障充実、子育て・教育拡充、中小企業・農業・環境

緊急策 18兆円 最賃引き上げのための中小企業支援、奨学金返済半減、中小企業過剰債務対策、飼料等高騰対策

大企業・富裕層の応分負担、軍事費削減など歳出改革

内部留保課税、一時的な国債増発

会見で志位委員長は国民的な討論と運動を呼びかけました。

低所得者を直撃、さらなる消費税増税を招く

インボイス導入反対の署名を!

インボイス制度を考えるフリーランスの会(STOP!インボイス)が呼びかけた署名は急速に広がり、オンライン署名としては過去最多の54万人を突破(9/29)。

中止を求め、さらに100万人をめざしています。



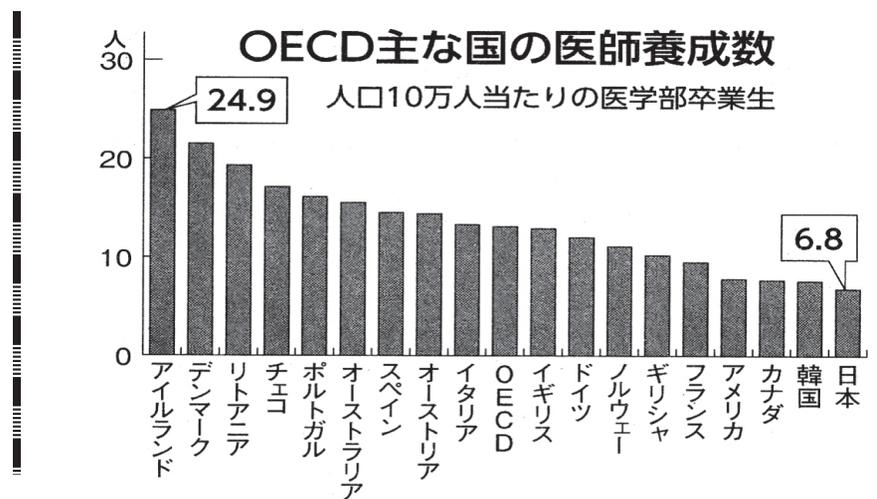
核ごみ調査応募せず

長崎 対馬市長「市民の合意ない」

長崎県の対馬市で高レベル放射性廃棄物「核のごみ」の最終処分場を誘致する市議会の動きに対し住民の反対運動が起きていた問題で、比田勝尚喜市長は9月27日、市議会本会議で、誘致の最初の段階となる「文献調査」に応募しないことを表明しました。

「文献調査」をめぐるでは、「自然豊かな島のイメージを損なう」「漁業、観光業にとって死活問題になる」と住民漁業者から風評被害や処分場の安全性への懸念が噴出しました。受け入れ反対の請願に島内外から2万人超の署名が寄せられるなど、「ストップ!核ごみ」の大きな運動が巻き起こりました。

今週の数字



出典：図表でみる世界の保健医療 OECDインディケータ (2019年版)

職場から

ノーベル賞。「生理学・医学賞」はmRNAワクチンの開発に貢献した米ペンシルベニア大のカタリン・カリコ氏、ドリュエー・ワイスマン氏が受賞した。平和賞はイランで女性へ

【ついでに】

10・14 日本共産党大街頭演説

10月14日(土) 14:00～
池袋駅東口

弁士：志位和夫委員長
田村智子副委員長
宮本徹 衆院議員
谷川智行
坂井和歌子
YouTube でライブ配信



「PFAS汚染源探れ」で意見書

国分寺市「全会一致で都に要求」 小金井市「米軍基地立ち入りを」

人体に有害とされる有機フッ素化合物PFASが、米軍横田基地周辺から高い値で検出されている問題をめぐり、国分寺市議会は28日、汚染源調査、地下水中のPFAS除去を都に求める意見書を全会一致で可決しました。多摩地域では昨年からは、市民が自主血液検

査を実施。国分寺市では採血者の9割以上は



人が、米国で「健康被害の恐れがある」とされる指標値を超えまし

大阪カジノは世界一危険

安易に認定した岸田政権の責任が問われる

大阪府・市のIR(統合型リゾート)で、中核となるカジノにスロットマシンなど電子賭博機を6400台も詰め込む計画であることがわかりました。諸外国の巨大カジノと比べても数倍で、世界でも例がありません。官公庁の審査委員会からは「ギャンブルの中で電子ゲーム機が最も依存性が高い」と、その危険性をあげて、対策があるのかをただす意見が何度も出されま

た。小金井市議会では25日、基地への立ち入り調査を国と都に求める意見書を、賛成多数で可決しました。

【職場からの続き】

の抑圧とたたかっているナルゲス・モハンマディ氏が受賞した「現在は投獄されている」

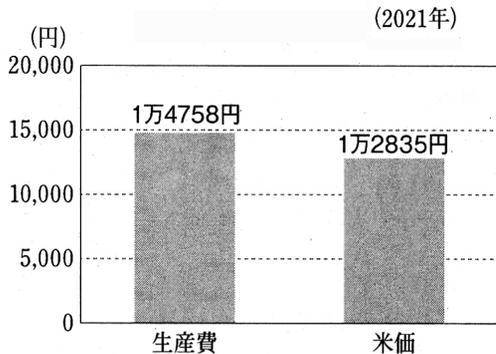
ジャーナリスト事務所の2回目の記者会見(2日)。「1カ月前の会見の方針を大幅に転換した」「社名を変更した」「会見をとりしきる会社が特定記者のNGリストを作成していた」

5日、東電が福島第

1原発汚染水(アルプス処理水)の2回目の海洋放出を開始。「初回と同様に7800トン」を17日間かけて放出するという。「海洋放出以外の案が提案されている。政府は検討すべきだ」

「あちこちで熊が出没している」「餌のドングリが不作のためという」「人里と山の間の里山が無くなって、いきなり山から人里へ下りてくる」「秋田で作業小屋に迷い込んだ親子三

生産費下回る米価



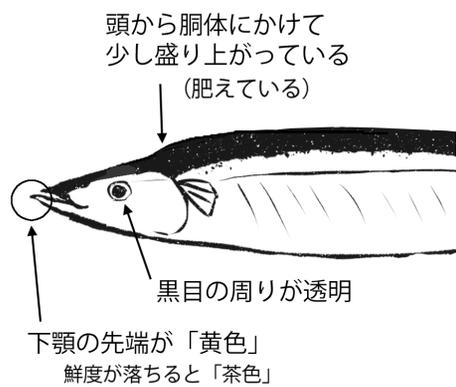
農林水産省「農業経営統計」「米穀の取引に関する報告」から米価は21年度産の平均

した。世界一危険ともいえる大阪カジノ計画を安

易に認定した岸田首相の責任が厳しく問われます。

サンマが旬

今年は漁獲が少し増えて、型も大きめです。そこで新鮮なサンマの見分け方。



参考 temaeitamae.jp など

富士山で初冠雪(5日)。「平年より3日遅く、昨年よりも5日遅

日本は北朝鮮に4対1で勝ち、大会2連覇を果たした「男女を通じて初の連覇だ」



杭州アジア大会。「サッカー女子決勝で

頭は駆除された「近くにはこども園もあった」

「全国で一番早く紅葉が始まる北海道の旭岳で、紅葉と初冠雪が見られた」「武蔵野中央公園に点在するススキの穂先が秋の日差しに輝いている。今年は例年よりも成長が早い」

「三鷹駅西の跨線橋から富士山がよく見える。こんどその橋が取り壊される」「太宰治が好んで訪れた。小説の構想を考えていたという」

い「猛暑日から1週間で寒気が来襲。寒暖の差が大きく外出時の衣服に悩む」